

令和7年度 斎宮歴史博物館 夏季企画展
斎宮・常設展示室Ⅲ その⑤

平安貴族のくらしを採る

くいまとむかしはどう違う？



(上) 類聚雑要抄図巻(部分)、(下) 州浜鶴(模造) 斎宮歴史博物館蔵

令和7年 **7.5** [土] - **8.31** [日]

期間中、展示替えを行います。前期：7月5日(土)～8月3日(日)、後期：8月5日(火)～8月31日(日)

開館時間：9時30分から17時まで(入館は16時30分まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌平日)

会場：斎宮歴史博物館 特別展示室

観覧料：一般300円(240円) 大学生240円(190円) 高校生以下無料

※()は団体料金(20名以上)

常設展示との共通券：一般610円 大学生440円

主催：斎宮歴史博物館

協力：一般社団法人明和観光商社

助成：公益財団法人岡田文化財団



日本遺産 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮
斎宮歴史博物館
Saikyu Historical Museum

〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503
TEL: 0596-52-3800 FAX: 0596-52-3724
E-mail: saiku@pref.mie.lg.jp
<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>



**JAPAN
CULTURAL
EXPO 2.0**

平安貴族の くらしを探る

～いまとむかしはどう違う？～

斎宮歴史博物館では、毎年夏の企画展で、常設展示室の展示コーナーをさらに深めるテーマを設定しています。5回目にあたる今回は、平安時代の斎王や貴族のくらしについてご紹介します。

平安時代の貴族たちは、どのような家に住み、どのような生活をしていたのでしょうか。歴史資料や絵巻物、古典文学には、当時の屋敷の様子やその中で行われた行事の様子が描かれています。それらを手がかりにして、都の貴族たち、そして、伊勢神宮に仕えるために斎宮で暮らした斎王たちの暮らしを、現在のわたしたちの生活と比べながら探ってみたいと思います。



斎王寝殿模型



角盥（つのだらい）



佐竹本三十六歌仙絵巻断簡 斎宮女御（複製）



富士見業平図詩絵硯箱



源氏物語須磨絵巻



『延喜式』斎宮式 初斎院装束条
(掲載資料 すべて斎宮歴史博物館蔵)

関連イベント

展示解説会

担当学芸員が、みどころをわかりやすく解説します。

日時 7月12日(土)、8月9日(土)

13時30分から1時間程度

事前申込不要／当日の企画展観覧券が必要です。

ワークシートにチャレンジ！ 会期中開催

クイズに答えて、平安貴族のくらしを楽しく学ぼう！
自由研究にもおすすめです。

当日の企画展観覧券が必要です。

巨大ダンボール迷路にチャレンジ！ 会期中開催

エントランスホールに巨大迷路が出現！斎王のお部屋に
まつわるクイズなどを解きながら、ゴールを目指そう！

事前申込不要／当日の企画展観覧券が必要です。

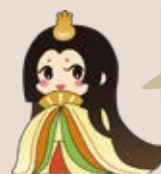
体感！平安貴族のくらしめぐり 会期中開催

博物館と、史跡斎宮跡の中にある「いつきのみや歴史体験館」、
「さいくう平安の杜」の3施設をめぐって、平安貴族のくらし
を体感しよう！

事前申込不要／当日の企画展観覧券が必要です。

参加受付は、博物館のインフォメーションカウンターで行います。

3つのポイントを
めぐったら、
「いつき茶屋」で
アイスと交換しよう！



史跡案内
マップは
こちら→



日本遺産 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮
斎宮歴史博物館
Saikyo Historical Museum



〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503
TEL: 0596-52-3800 FAX: 0596-52-3724
E-mail: saiku@pref.mie.lg.jp
<https://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku/>

開館時間：9時30分から17時まで（入館は16時30分まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）

アクセス：【車の場合】伊勢自動車道 玉城ICより約20分

松阪・伊勢市街より約30分

【電車の場合】近鉄斎宮駅から徒歩15分

観覧料：一般：300円（240円）大学生：240円（190円）

常設展示との共通券 一般：610円 大学生：440円

高校生以下無料

※（ ）は団体料金（20名以上）

